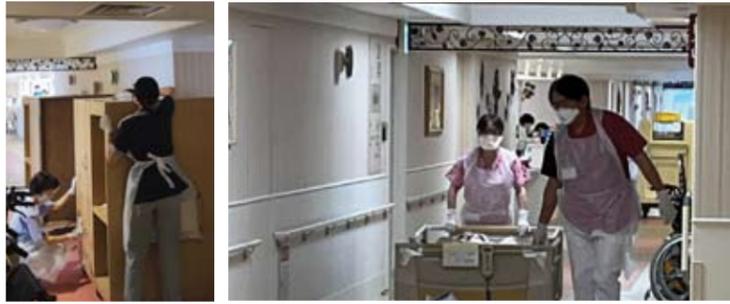


優

愛全病院広報誌
2024 Autumn Vol.18

◆ 人工呼吸器装着患者受入病棟 新棟へ引っ越し

11月1日に、人工呼吸器装着患者様受入病棟の新棟への引っ越しを行いました。G棟において人工呼吸器装着患者様の受け入れを開始してから15年が経過。療養環境の改善や安全性の向上を図ることを目的として新棟4階を整備し、引っ越しを実施しました。患者様へ、安全・安心な療養環境を継続的に提供できるよう努めて参ります。



◆ 自衛消防訓練



11月8日に自衛消防訓練サポートセンターの方を迎え訓練を実施しました。夜間帯に病棟から火災が発生した場合を想定し、総勢27名の職員が参加しました。初期消火及び避難誘導方法、情報連絡体制の再確認の場となり、実際に火災が発生した場合に患者様を守ることができるよう、職員一同、真剣に取り組んでいました。

広報誌「優」のバックナンバーをご覧ください！

愛全病院 広報誌「優」は、2006年創刊号から最新号まで、愛全会のホームページに掲載しています。ホームページアドレス又はQRコードからご覧いただけます。



<https://www.aizenkai.or.jp/info/document.php>



外来担当医師表

診療科目：内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科
脳神経内科・リハビリテーション科・歯科

		月	火	水	木	金
午前	1 診	堀本	岡田(昌)	上杉	松井	井手
	2 診	岡田(祐)	山田	宮本	岡本	
	3 診		土橋(北大)	土橋(北大)		
	歯科	小崎	小崎	小崎	小崎	小崎
午後	1 診	井手	堀本	木下	岡田(昌)	岡田(昌)
	2 診	森谷			森谷	
	3 診	藤田			藤田	
	歯科	小崎	小崎	小崎 笹谷	小崎	小崎

外来診療部長(代理):松井 看護科長:鈴木



バス じょうてつバス 「川沿12条2丁目」下車

- 地下鉄南北線[真駒内駅]から
硬石山行(南95番)、石山1条6丁目(南95番)
- JR札幌駅仮設バス乗場
② 硬石山行(南55番)
③ 定山溪線又は豊平峡温泉行(7番)、藤野4条5丁目又は豊滝行(7番)



医療法人愛全会 愛全病院

〒005-0813
札幌市南区川沿13条2丁目1番38号
Tel.011-571-5670 Fax.011-572-8005
<https://www.aizenkai.or.jp>



● リハビリテーション部のご紹介

- トピックス
- チーム活動の取り組み

● 主な行事・出来事

- 第28回愛全ふれあい祭り
- 第28回愛全会グループ学術研究発表会
創立55周年 ～未来にはばたけGO!GO!愛全～
- いきいきLOVE LOVE体操
- ペッパーくん
- 人工呼吸器装着患者受入病棟新棟へ引っ越し
- 自衛消防訓練



生命を大切にする心
思いやりを大切にする心
学ぶことを大切にする心

発行元：愛全病院広報委員会
表誌写真：藻南公園

Rehabilitation リハビリテーション部のご紹介

脳血管障害、神経難病、整形疾患、心臓・呼吸器疾患、廃用症候群など幅広い疾患に対してリハビリテーションを行います。入院から在宅まで、多様なニーズにお応えできるよう、約140人の専門スタッフが一人一人に合わせたリハビリを提供します。

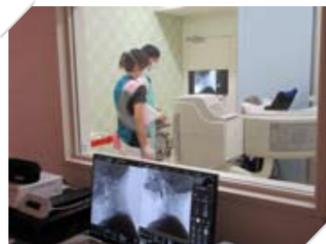
◆ トピックス

最新リハビリ機器導入！！

今年度、『IVES Pro(電気刺激装置)』『InBody BWA(体成分分析装置)』を導入しました！

『IVES Pro(電気刺激装置)』は、運動麻痺や筋力低下で動きにくくなった手・足の運動を電気刺激によりサポートし、リハビリとの併用によって改善を促していく効果があります。

『InBody BWA(体成分分析装置)』は、体内に微量の電気を流し、筋肉量や体脂肪量、筋肉のバランス、むくみの程度などの体成分を評価する検査機器です。



摂食・嚥下リハビリ

食べる楽しみを大切に、できるだけ口から食べられるよう食べるためのリハビリを積極的に行っています。嚥下診察、嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査を実施し、医師、看護師、言語聴覚士、歯科衛生士、管理栄養士等多職種で『食べる』を支援していきます。

訪問リハビリ

退院後、お家で安心して生活できるよう、訪問リハビリテーションを行っています。お家の中での動作を練習したり、外出するためのリハビリ、お家の中の環境整備など、経験豊かなスタッフが支援します。

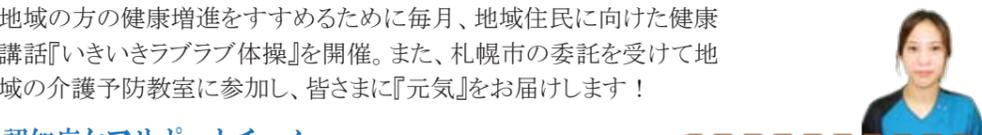
◆ チーム活動の取り組み

地域包括介護予防推進チーム

地域の方の健康増進をすすめるために毎月、地域住民に向けた健康講話『いきいきラブラブ体操』を開催。また、札幌市の委託を受けて地域の介護予防教室に参加し、皆さまに『元気』をお届けします！

認知症ケアサポートチーム

認知症を有する患者さまが、穏やかに生活できるよう、暖かい日のお散歩や、レクリエーションを実施する『おひさまクラブ』を開催しています。勉強会を開催し、リハビリ部全体が認知症への理解を深め、ケアやリハビリの質を向上できるよう活動しています。



interview

石田 理学療法士(認知症ケアサポートチーム)
レクリエーションでの患者様との関わりや、勉強会で学んだことを活かして、認知症の患者さまに寄り添ったリハビリ活動をすすめていきたいです。

山上 理学療法士(地域包括介護予防推進チーム)
皆様からの「ありがとう」という言葉にやりがいを感じ元気を頂いています。今後も、地域に寄り添い皆様の健康を守る活動をしていきます。



▲リハビリテーション部 約140名

Major event

主な行事・出来事

◆ 第28回愛全ふれあい祭り

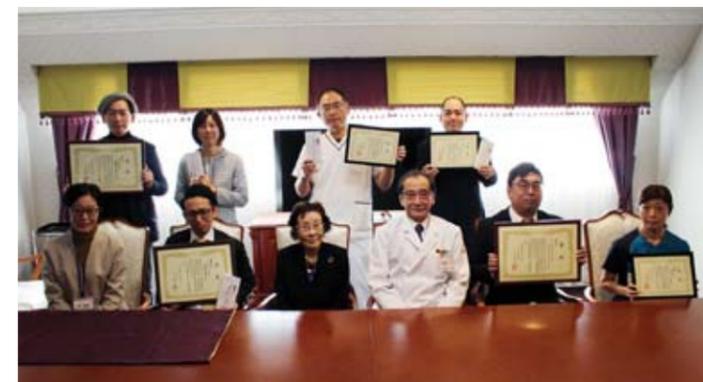


9月14日に、当院毎年恒例の敬老の日の行事として「愛全ふれあいまつり」を開催しました。病院正面駐車場を会場として、多くの患者様・ご家族様にご参加いただきました。当日は天候にも恵まれ、たこ焼きや焼きそば等の屋台、ヨーヨーや輪投げ等の縁日、合計12店舗が並びました。イベントでは、こども病院長・こども看護部長による病棟回診も実施。多くの笑顔が溢れる時間となりました。

◆ 第28回愛全会グループ学術研究発表会

創立55周年 ～未来にはばたけGO!GO!愛全～

10月19日に、北海道青少年会館Compassにおいて学術研究発表会が行われました。発表された内容は、AI議事録の活用や薬剤科の活動、提供サービスの充実等全17演題。当院からは8名が発表しました。研究結果や発表内容を愛全会グループ全体で共有することで、患者様・ご家族様の満足度向上に努めていきます。



▲ 理事長・病院長と優秀表彰者6名で

◆ いきいきLOVE LOVE体操 毎月第3木曜日開催

11月21日にリハビリ部と栄養科のコラボ企画で開催しました。

リハビリ部は「転倒予防」をテーマに講話と運動を実施。栄養科は風邪をひきやすい今の時期にピッタリの「病気に負けない体づくり」をテーマに講話を実施しました。講話後は腸内環境を整える軽食を提供し、地域の皆様も楽しんでご参加いただきました。



◆ ペッパーくん

身長121センチの人型ロボットペッパーくんが当院に遊びに来ました。患者様はペッパーくんの仕草に興味津々で、レクリエーションで歌や脳トレを楽しみ、リハビリとしての体操や踊りで汗を流していました。「ペッパーくんが来てくれて、すごく楽しかった！」「よく、ここまでのものを作ってくれたもんだ！」等の声が上がっていました。

